

第45回

全国社会福祉法人経営者大会 分科会のご案内

日時：令和8年8月28日（金）大会2日目 9：30～12：00

分科会	分野	テーマ
第1分科会	人材確保	人材確保とAI活用 ～サービスの質と事業継続のために～
第2分科会	経営実践	福祉を守り抜く経営実践【事例報告】 ～多角化・多機能化、経営強化～
第3分科会	地域共生	つながりが地域を守る ～社会福祉連携推進法人等による課題解決と災害福祉支援～
第4分科会	事業展開	未来に向けた事業展開を描く ～事業再編、合併・事業譲渡等を考える～
第5分科会	未来志向	次世代の社会福祉法人の在り方を考える （全国青年会企画）

※会場は、長良川国際会議場もしくは都ホテル岐阜長良川です。

※以下ご案内する各分科会のプログラム内容は現時点調整中のものであり、一部変更する可能性がございますことをあらかじめお含みおきください。

趣 旨

福祉サービスの質と事業継続の基盤となる人材確保について、採用動向を踏まえつつ、AI活用による業務効率化や職員負担の軽減の取組を共有する。あわせて、人材の確保・定着につながる具体的方策を協議し、実践につなげるヒントを得る。

企 画

時 間	内 容
9：30～10：40（70分）	レポート①「最新動向をつかみ人材確保に活かす」（20分） ・福祉人材確保（採用、育成、定着）のトレンド： 講 師：株式会社インディードリクルートパートナーズ ソーシャルリレーション推進部SR企画グループ エキスパートエバンジェリスト 坂本 宗庸 氏 レポート②「社会福祉法人×福祉人材センター×関係機関との連携優良事例」（20分） 講 師：社会福祉法人 北養会 理事 伊藤 浩一 氏 ・コメント：全国経営協 副会長 山田 雅人 ・コメント：全国経営協 外国人介護人材特別委員長 濱田 和則 ・進 行：全国経営協 福祉人材対策委員長 石田 文徳
10：40～10：50（10分）	～ 休 憩 ～
10：50～12：00（70分）	【実践セッション】「人材確保におけるAI活用について」（70分） ～応募、採用プロセス、定着・離職防止の観点から考える～ ・サポーター：全国経営協 ふくしDX推進特別委員長 保岡 伸聡 ・司会・進行：全国経営協 ふくしDX推進特別副委員長 武部 幸一郎 ・パネリスト：全国経営協 ふくしDX推進特別委員会 専門委員 木村 敦至 ・パネリスト：全国経営協 ふくしDX推進特別委員会 専門委員 片山 雄基 ・パネリスト：全国経営協 ふくしDX推進特別委員会 専門委員 綱島 由美子

趣 旨

社会福祉法人が自立的な経営を確立し、福祉を守り抜く未来志向の事業展開を図るために、多角化・多機能化、経営改善、業務効率化など経営基盤の強化に向けた会員法人の経営実践を共有し、今後の実践方策について研究・協議する。

企 画

時 間	内 容
9:30～9:40 (10分)	挨拶、趣旨説明 全国経営協 経営強化委員長 辻村 泰範／同 副委員長 辻中 浩司
9:40～10:10 (30分)	実践事例発表①「人材確保・職場づくり」 ひまわり/敬友会 各15分 (発表+コメント+入れ替え)
10:10～10:55 (45分)	実践事例発表②「経営改善・ICT等の活用」 天竜厚生会/寿光会/とおの松寿会 各15分 (発表+コメント+入れ替え)
10:55～11:05 (10分)	休憩
11:05～11:35 (30分)	実践事例発表③「地域連携・地域貢献」 東京援護協会/新生会 各15分 (発表+コメント+入れ替え)
11:35～12:00 (25分)	全体コメント、総括 福祉医療機構経営サポートセンター 緒方 武虎 氏 経営強化委員長 辻村 泰範

【コメンテーター】
・福祉医療機構経営サポートセンター
緒方 武虎 氏
・全国経営協 経営強化委員長
辻村 泰範
【進 行】
・全国経営協 経営強化委員会副委員長
経営分析・改善支援チームリーダー
辻中 浩司

※実践事例発表は、全国経営協会会員法人の皆さまによる「社会福祉法人経営実践事例2026」の応募をもとに、ご報告をいただきます。

趣 旨

複雑化する生活困窮や孤独・孤立などの課題に対し、社会福祉法人には地域に寄り添った実践が求められている。複数法人や多職種、地域とのつながりを活かした平時の連携・協働と災害福祉支援のあり方を共有し、地域共生社会の実現に向けた具体的な取組を考える。

企 画

時 間	内 容
9：30～10：10（40分）	【基調講演】少子高齢・人口減少と地域共生社会の展望～共創の福祉へ～（仮題） 厚生労働省社会・援護局 福祉基盤課 課長 小野 博史 氏
10：10～12：00（110分） ※途中休憩を含む	【実践発表】社会課題の解決～連携・協働、社会福祉連携推進法人と災害福祉支援～ 地域のつながりの再構築や孤独・孤立といった地域生活課題に取り組んでいる法人の実践をもとに、社会福祉法人の連携・協働（社会福祉連携推進法人）、地域における公益的な取組の拡充方策などを考える。 （報告者） ①社会福祉連携推進法人の実践 共創福祉ひだ 代表 橋本 正人 氏 ②複数法人連携の実践 さいかいウェルビーイングネットワーク 共同代表 北島 淳朗 氏 ③災害福祉支援 社会福祉法人高知県社会福祉協議会 主任 鳴川 真央 氏 進行：全国経営協 社会福祉法人連携推進委員長 庄子 清典 コメンテーター：厚生労働省 社会・援護局福祉基盤課 課長 小野博史氏 サポーター：全国経営協 社会福祉法人連携推進副委員長 堤 洋三

第4分科会

未来に向けた事業展開を描く ～事業再編、合併・事業譲渡等を考える～

趣 旨

少子高齢・人口減少社会の影響が地域差をもって顕在化するなかで、地域の福祉を守り抜くための事業展開（多角化・多機能化、事業再編・事業転換、合併・事業譲渡等）とそのための経営強化が必要とされている。実践事例などを通して、事業展開と経営強化のポイントを共有するとともに、未来に向けた社会福祉法人の事業展開を考える。

時 間	内 容
開会・趣旨説明	宮田 裕司（全国経営協 制度・政策委員長）
9：35～11：15 （100分）	【実践発表】社会福祉法人における事業再編、合併・事業譲渡等と経営強化 ・社会福祉法人みその児童福祉会、社会福祉法人みその ・社会福祉法人暁ほほえみ福祉会 ・社会福祉法人日本児童育成園 ・社会福祉法人奥州いさわ会 ・社会福祉法人光の森学園 【コメント】 松原 由美 氏（早稲田大学 人間科学学術院 教授） 井原 真由子 氏（独立行政法人福祉医療機構 上席推進役 推進課） 【進 行】 宮田 裕司（全国経営協 制度・政策委員長）
11：15～11：25	～ 休 憩 ～
11：25～12：00 （35分）	【まとめ・総括】「地域の福祉を守り抜くための事業戦略」 松原 由美 氏（早稲田大学 人間科学学術院 教授） 井原 真由子 氏（独立行政法人福祉医療機構 上席推進役 推進課） 宮田 裕司（全国経営協 制度・政策委員長）

趣 旨

福祉共創Lab委員会では、輪読図書『分解者たち～見沼田んぼのほとりを生きる』から社会福祉法人のあり方について、多くのヒントをいただき、フィールドワークを行いました。

分科会では、著者の猪瀬浩平教授、連携学識者川村尚也教授、委員とともに、見沼田んぼ福祉農園のフィールドワークを通じて見えてきた「分解者たち」について議論したい。

企 画

時 間	内 容
9：30～9：35（5分）	挨拶 全国社会福祉法人経営青年会 会長 坂本 和恵
9：35～9：40（5分）	趣旨説明 全国社会福祉法人経営青年会 福祉共創Lab委員会 委員長 高杉 威一郎
9：40～9：55（15分）	フィールドワーク報告 〔実践発表〕 全国社会福祉法人さくら会 理事長 全国社会福祉法人経営青年会 福祉共創Lab委員会 委員 平本 剛士
9：55～10：55（60分）	講義 「『分解者たち』見落とされたモノたちと出会い直す～見沼田んぼ福祉農園の実践から～」 〔講 師〕 明治学院大学 教養教育センター 教授 猪瀬 浩平 氏
10：55～11：00（5分）	休憩
11：00～12：00（60分）	パネルディスカッション 「『分解』から始める社会福祉法人の未来～所有をほどこし、地域を編みなおす～」 〔パネリスト〕 明治学院大学 教養教育センター 教授 猪瀬 浩平 氏 全国社会福祉法人経営青年会 福祉共創Lab委員会 委員長 高杉 威一郎 全国社会福祉法人経営青年会 福祉共創Lab委員会 委員 平本 剛士 全国社会福祉法人経営青年会 福祉共創Lab委員会 委員 石神 敏明 〔進 行〕 大阪公立大学教授 川村 尚也 氏